

(1)保存地区の概要

地区名 南越前町今庄宿

種別 宿場町

面積 約9.2ヘクタール

選定年月日 令和3年8月2日

特徴 南越前町今庄宿伝統的建造物群保存地区は、福井県山間部の豪雪地に位置し、17世紀初めに成立した北陸道の宿場町である。明治期以降は地域の中心として、また鉄道の町として発展した。街道沿いには江戸後期から昭和30年代にかけて建てられた、重厚感ある町家が建ち並ぶ。冬期に設置される雪囲いも特徴的で、越前地方の豪雪地に発展した旧北陸道の宿場町の姿を良く伝えている。



(2) 保存地区のあゆみ

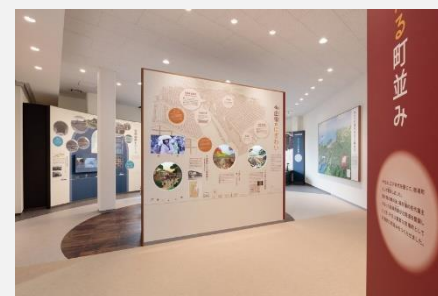
平成20年度(2008)	平成21年3月、今庄旅籠塾が結成される。 (平成22年にNPO法人の認証を受ける。)
平成29年度(2017) ～平成30年度(2018)	伝統的建造物群保存地区保存対策調査
平成29年度(2017)	第3回「美し国づくり景観大賞」受賞(NPO法人今庄旅籠塾・南越前町)
平成30年度(2018)	今庄宿まちづくり推進協議会が設立される。
令和2年度(2020)	「海を越えた鉄道～世界へつながる 鉄道のキセキ～」日本遺産に認定。 保存地区と保存活用計画の決定
令和3年度(2021)	『重要伝統的建造物群保存地区』に選定
令和3年度(2021) ～令和4年度(2022)	旧京藤甚五郎家住宅(今庄宿伝建地区内)の 学術調査を実施。



修理前

修理後

南越前町今庄宿修理修景事業の修理工事



今庄まちなみ情報館



田中和吉資料展示室

(3) 保存地区の保存と整備

- 修理修景事業による歴史的町並みの保存。
- 「今庄宿プロジェクト」(都市再生整備計画事業)により、道路の高品質化や今庄駅舎に歴史・文化情報発信拠点(今庄まちなみ情報館)の整備等を実施する。
- 旧昭和会館に田中和吉資料展示室及びヤシャゲンゴロウ資料展示室を設置する。
- 防災施設等事業として今庄宿案内看板を設置する。
- 今庄宿のジオラマを製作する。



ヤシャゲンゴロウ資料展示室



今庄宿伝建案内看板の設置

(4) 保存地区の活用とまちづくり

保存地区では、地域住民と行政が協同で、町並みの保存に努め地域固有の歴史・文化等の資源を活用し、今庄宿ならではの魅力を高め、今庄宿を訪れる人々との交流によって、にぎわいを創出することを目的として、様々な取り組みを進めている。

伝統的な建造物を活かしたまちづくり

- 道の駅(南えちぜん山海里)を拠点とした観光まちづくりの推進。
- 地区住民と行政が一体になった持続的なまちづくり活動。
- 伝統的建造物の一棟貸宿。
- 伝統的建造物(昭和会館、旧旅籠若狭屋等)をイベント(コンサート、落語等)で活用することにより、新たな活用の可能性へ。
- 町並み絵画展(写生大会)による子どもたちの郷土愛の育成。
- ガイドブック製作や商品開発等の来訪者への情報発信。
- 宿の市、街道浪漫今庄宿等の今庄宿ならではのイベント開催。



街道浪漫今庄宿



今庄宿のジオラマ



旧旅籠若狭屋でのコンサート



旧旅籠若狭屋での落語



今庄宿ガイドブック



小学生の町並み絵画展



昭和会館でのクラシックコンサート



(5) 住民等の取組

NPO法人今庄旅籠塾

今庄旅籠塾は、平成21年3月に旧旅籠若狭屋の解体の危機を救い、今庄宿の歴史的な町並みを保存・保全・継承するために結成された団体(平成22年にNPO法人の認証を受ける)。今庄宿の町並みと文化の保存・保全・継承に関する事業を行い、地域活性化及び住民主体の自立したまちづくりに寄与。

○主な活動

- 学生の教育支援と町家改修…工業高校の学生に対して旧旅籠若狭屋の改修ワークショップの実施。小中学校の生徒に対して、今庄の歴史文化や町並みの伝える活動。
- 町家活用と起業者支援…山田家住宅(昭和初期の住宅)のカフェ起業や「大黒屋」(江戸後期の町家)における八百屋の運営を支援等。
- 文化・芸術活動…旧旅籠若狭屋での落語やコンサートの開催。
- 建造物や歴史資料の調査業務…伝統的な建造物の調査や歴史資料の調査報告書を刊行。今庄宿の町並み写真のデータ化及び展示。



改修前



改修後

旧旅籠若狭屋の改修



カフェ「てまり」



八百屋「暮らしや」



旧旅籠若狭屋の改修ワークショップ



旧旅籠若狭屋でのコンサート



歴史資料の調査